

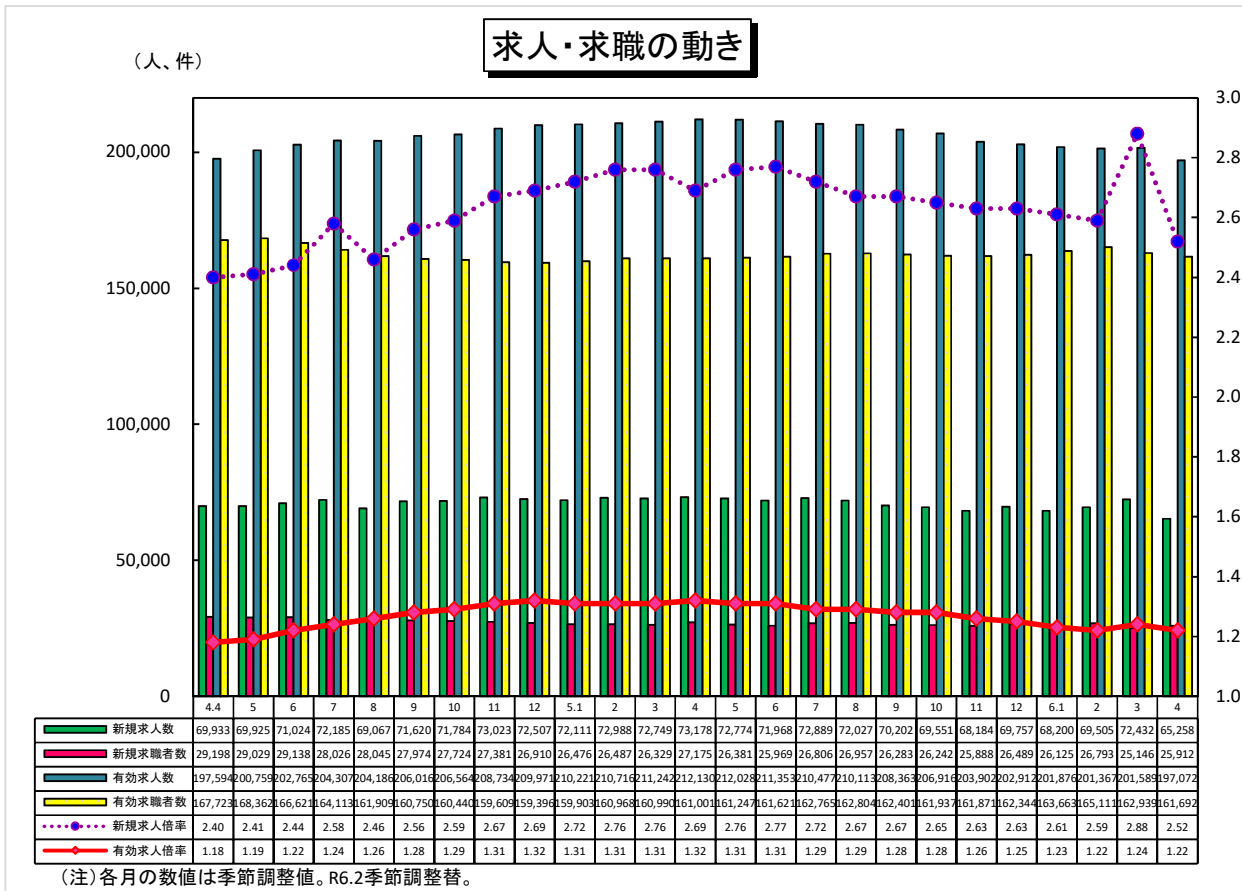
令和6年4月の労働市場の動き

(求人倍率)

- ・ 大阪府の令和6年4月の有効求人倍率(季節調整値)は**1.22倍**と、前月より**0.02ポイント**低下となった。
 - ・ 新規求人倍率(季節調整値)は2.52倍となり、前月より**0.36ポイント**低下となった。
- ※就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は、**1.05倍**と、前月より0.02ポイント低下となった。

(求人・求職の動き)

- ・ 新規求人数(季節調整値)は前月比9.9%減となり、有効求人数(同)は前月比2.2%減となった。
- ・ 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比3.0%増となり、有効求職者数(同)は前月比0.8%減となった。
- ・ 新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると7.3%減となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比15.9%減)、製造業(同12.6%減)、情報通信業(同7.6%増)、運輸業、郵便業(同9.3%減)、卸売業、小売業(同4.3%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同1.5%減)、宿泊業、飲食サービス業(同27.0%減)、生活関連サービス業、娯楽業(同17.5%増)、教育、学習支援業(同0.7%増)、医療、福祉(同0.4%減)、サービス業(他に分類されないもの)(同12.9%減)となった。



※ 令和5年10月以前の求人数・求職者数の集計にあたって、 unnecessary numbers が含まれていました。令和5年11月の数字は正しいものとなっていますが、令和5年10月以前の月の数字は修正前の内容となっています。これに伴い、令和5年10月以前の月の新規求人倍及び有効求人倍率も修正前の内容となっています。